

外気温感応型フィルムの効果確認試験



JAにいかっぷ

田中 義光



①7.29 慣行区



②7.29 慣行区

試験目的

外気温感応型フィルムの効果確認試験

試験作物 及び品種

ピーマン

試験資材 及び数量(規格)

調光ライト(0.1mm×740cm×47m)

慣行資材

クリンテートFX-UV



③7.29 試験区



④7.29 試験区

試験結果

- (1)作業性について(慣行品との比較)
問題なく展張できた。
- (2)作物の生育状況または、収穫への影響
今年は30度を超える日が少なく効果が見えにくい。
収量の差は無し。
焼けの差も無し。
- (3)保温効果について
ピーマンは夜温が大切である。試験品でも慣行品と差は無かった。
- (4)雑草・病害虫の発生について
アブラムシの発生度合いも差は無い。(アブラムシが菌を持ってくる。)

モニター感想

ピーマンの焼けを防ぐために調光の効果を期待したが、今年は気温が上がらず、効果がわからなかった。来年以降も引き続き比較し、今後の使用を検討していきたい。

JA担当者の感想(生産資材課 小山田係長)

今年は調光の効果がわからなかったが焼けの軽減には期待している。
来年以降も経過を観察し、効果を確認したい。
また、紫外線カットフィルムが有効的との結果が出ているので、病気や害虫の発生等も比較していきたい。

今後の使用について

継続して使用したい。